

2023年6月7日

フードプロセッサー 事故未然防止のためのリコール実施について

パナソニック株式会社は、2022年3月から2022年9月までに製造したフードプロセッサーMK-K82(以下、対象製品)に付属のスライス・せん切カッター、ならびに別売品のスライス・せん切カッターセットおよびスライス・せん切りカッター(以下、対象部品)について、スライス・せん切りカッターのせん切り刃が調理中に欠ける事象が2件発生したことから、事故未然防止のためリコールを実施します。これら2件の事象による人的被害はありません。

対象製品および対象部品をお使いのお客様には、無償でスライス・せん切りカッターを交換させていただきます。交換部品がお手元に届き、交換が終わるまで、スライス・せん切りカッターのご使用をお控えください。

お客様には大変ご迷惑をおかけしますがご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

1. 対象製品、対象部品および台数(国内市場向け)

製品	品番	製造期間	製造番号	台数
フードプロセッサー	MK-K82	2022年3月 ～2022年9月	220303 ～220916	15,132台

別売品	品番	製造期間	購入期間	台数
スライス・せん切り カッターセット	AUA08-160-W0	2022年3月 ～2022年9月	2022年4月～ 2022年10月	67台
スライス・せん切り カッター	AUA94-160W0S			8台
合計				75台

	品番	MK-K82	AUA08-160-W0 (適用本体品番 : MK-K82、MK-K62、MK-K32)	AUA94-160W0S
	品名	フードプロセッサー（製品）	スライス・せん切りカッターセット（別売品）	スライス・せん切りカッター（別売品）
対象製品				
対象ロット	製造期間 2022年3月～2022年9月 製造番号 220303～220916	製造期間 2022年3月～2022年9月 購入期間 2022年4月～10月に購入されたもの (別売品に製造番号の記載はありません)		

【フードプロセッサー 品番・製造番号 表示箇所】



2. リコールに至る経緯

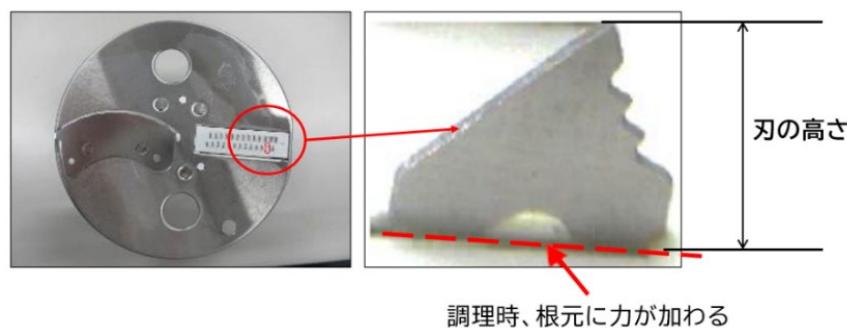
- ① 2022年モデルであるMK-K82から生産工場を変更した際、新たな外注先にスライス・せん切りカッターを従来と同一の形状で発注しました。2022年3月に生産を開始する段階で、抜き取り検査の許容値に対して刃の高さが0.2mm高いカッターが含まれていることが判明しましたが、性能面や強度的には問題ないと判断し、刃の高さの許容値の上限を0.25mm拡大しました。
- ② 2022年9月、お客様から「スライス・せん切りカッターの刃が3回程度の使用で欠けた」との連絡が入りました。
10月に欠けたカッターの現物を入手すると、せん切りカッターの刃が1力所、刃の根元から破損していました。そこで、外注先に刃の高さの許容値を従来に戻すことを指示し、2022年11月の生産分より対策品の生産を実施しました。

- ③ 一方で、異常に早く刃が欠けた原因についてさまざまな再現試験を行った結果、弊社で想定する使われ方において問題は見られなかったものの、取扱説明書に記載の調理をしてはいけない一部の食材(禁止材料)で調理すると刃が欠けることを確認しました。
- ④ 2022年12月、弊社ホームページに「フードプロセッサーを安全にお使いいただくためのお願い」を掲載し、カッターにひびや欠け、変形などの異常が見られたらご使用を中止いただくことや取扱説明書に記載の「禁止材料」について、お知らせしました。
- ⑤ 2023年2月、お客様から「人参をせん切りした後、カッターの洗浄中に刃の欠けに気づいた」との情報が入りました。

社内で再現試験を行った結果、人参のせん切りを弊社で想定する使われ方以上の頻度や分量で調理すると、同様の刃の欠けを再現しました。また、刃の高さの許容値の上限を拡大することで、カッターの耐久性に差があることを2023年4月に検証しました。お客様が禁止材料ではなくても日常的に多くの分量を調理される場合、刃の欠けが発生する可能性があると認識しましたので、将来予測されるリスクを未然に防止するため2023年5月にリコールの実施を決断しました。

3. 原因

2022年3月から9月までに外注先が生産したスライス・せん切りカッターにおいて、2022年3月に検査の許容値に対して刃の高さが0.2mm高いカッターが含まれていましたが、当初、性能面や強度的には問題ないと判断し、刃の高さの許容値の上限を0.25mm拡大しました。しかしながら、刃が欠ける事象が2022年9月と2023年2月に発生したため、再現試験などを行った結果、刃の高さの許容値の上限を拡大したことでのカッターの耐久性に差があることを2023年4月に検証、日常的に多くの分量を調理される場合に刃が欠ける恐れがあると、原因を特定しました。



4. お客様への対応

対象製品や対象部品をお使いのお客様には、無償でスライス・せん切りカッターを交換し、お使いのスライス・せん切りカッターを回収させていただきます。

本日 6 月 7 日から、弊社ホームページとフリーダイヤルでお問い合わせをお受けします。

ホームページ URL:

https://www.panasonic.com/jp/about/product_information/c/2306.html

フリーダイヤル:0120-087-615

受付:9 時～18 時(2023 年 6 月 30 日まで毎日)

9 時～17 時(2023 年 7 月 1 日以降、土曜日・日曜日・祝日・弊社休日を除く)

以上